

# 基礎研 レポート

## 令和5年全国将来推計人口値を用いた全国認知症推計(全国版)

—65歳以上の高齢者層がピークとなる2040年には  
46.3%が認知症の可能性、共生社会の実現を—

生活研究部 研究員 乾 愛

連絡先：(03)3512-1847 [m-inui@nli-research.co.jp](mailto:m-inui@nli-research.co.jp)

### 1—はじめに

日本では、2022年の出生数が約77万人と統計開始以来はじめて80万人を割り込み、65歳以上の高齢人口は3,627万人（高齢化率：29.0%）と過去最高となり<sup>1</sup>、急速に少子高齢化が進んでいる。

また、団塊の世代が全て75歳以上となる2025年には全人口の18%を後期高齢者が占め、2040年には65歳以上の高齢者が全人口の35%を占めることが予想されている<sup>2</sup>。

この様な超高齢社会を迎える日本において、切り離せない疾患として「認知症」があげられる。日本神経学会の認知症疾患診療ガイドライン2017<sup>3</sup>によると、最も近年ではDSM-5（2013年）において、「神経認知症領域は、複雑性注意、遂行機能、学習及び記憶、言語、知覚-運動、社会的認知の6領域の中から1つ以上の認知領域で有意な低下が示され、認知の欠損によって日常生活が阻害される場合に認知症と診断される。」と定義がなされている。<sup>4</sup>具体的には、記憶障害（通勤経路や食事した事自体忘れる）や失語（話の内容が分かりにくい、名称が出てこない）、失認（視力は問題なく、視覚的な情報を認識しにくい）や失行（慣れた動作ができない）などの症状が出現し、日常生活へ多大な影響を与える。

認知症高齢者の推定は、2012年に462万人、2025年には675人～730万人、およそ5人に一人が認知症となることが、平成29年版高齢者白書<sup>5</sup>や内閣府、厚生労働省<sup>6</sup>等で公表されている。しかし、こ

<sup>1</sup> 総務省統計局（2022）「1. 高齢者の人口」 <https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1321.html>

<sup>2</sup> 厚生労働省（2023年）「我が国の人口について、人口の推移、人口構造の変化」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_21481.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_21481.html)

<sup>3</sup> 認知症疾患診療ガイドライン2017「第1章 認知症全般：疫学、定義、用語」日本神経学会

[https://www.neurology-jp.org/guidelinem/deg1/deg1\\_2017\\_01.pdf](https://www.neurology-jp.org/guidelinem/deg1/deg1_2017_01.pdf)

<sup>4</sup> 尚、記憶障害以外に明らかな認知機能の障害が認められない場合には、軽度認知障害（MCI）と呼ばれる。

<sup>5</sup> 平成29年版高齢社会白書（概要版）「第1章高齢者の状況、第2節高齢者の取り巻く環境の現状と動向、

3. 高齢者の健康・福祉、認知症高齢者数の推計」内閣府

[https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2017/html/gaiyou/s1\\_2\\_3.html](https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2017/html/gaiyou/s1_2_3.html)

<sup>6</sup> 厚生労働省、認知症高齢者の将来推計 <https://www.mhlw.go.jp/content/001061139.pdf>

これらのエビデンスは、2013年の特定地域における疫学的な有病率推定<sup>7</sup>や、認知症有病率が2012年以降一定とした場合と上昇する場合の2パターンを仮定した際の認知症有病率の推定（2015年公表）など、長らく更新されていないのが実状である。これらの推計が行われて以降も平均余命は伸び、当時の推計における基礎数値として用いられている高齢者人口についても足元ではさらに増加している。こうした実態を踏まえて認知症患者数の実態や今後の見直しを見直すことは、国や地方の認知症施策の検討にも資するものと思われる。

本稿では、これらのエビデンス以降に実施された医学的評価を伴う疫学研究や新たな推定モデルの開発がなされていないことを確認した上で、最新の人口統計等を用いて改めて全国の認知症患者数の年次別推移の予測を試みるものである。

## 2——推計概要

### 2-1 | 認知症有病率の推定に用いる人口データ

本推計に用いる人口データは、2023年4月26日付で公表された国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計（全国版）である。男女年齢5歳階級別人口（総人口）：出生中位（死亡中位）推計値を用いる。（表1-9Aに該当）<sup>8</sup>

### 2-2 | 認知症有病率の推定に用いる数学モデル

まず、認知症の有病率を推定するに当たり、認知症の出現頻度を増加させる関連因子の影響を考慮した数学モデルが必要となる。

認知症の発生機序には、従来より年齢や性別の影響が認められている。認知症は、加齢による老化とともに、脳内に認知症の原因となり得るたんぱく質（アミロイドβ）が蓄積されるため、高齢になるほど認知症の出現率が高くなる特性を有する。

また、認知症に女性の方が多いと言われるのは、平均50歳で閉経を迎えると、認知機能の維持や神経細胞の保護を担っていた女性ホルモンの一つであるエストロゲンが不足し、認知機能の低下が生じることが原因とされている。一般的に、女性の方が平均寿命が長いこと、男性と比べて65歳以上に占める女性人数の割合が高いために認知症の出現率が高くなっているように見えるという指摘もある。

さらに、近年、糖尿病と認知症との関連性が指摘されている<sup>9</sup>。糖尿病になると、糖の代謝や血糖の恒常性を司るインスリンの働きが悪くなる。この状態になると、身体のインスリン分泌は増加する一方で、脳のインスリンは減少し、脳細胞がエネルギーを取り込みにくくなり、インスリンが分解してくれていた「アミロイドβ」というアルツハイマー型認知症の原因となるたんぱく質が蓄積されてしまうことで認知症となる。

<sup>7</sup> 朝田隆（2013）厚生労働科学研究費補助金認知症対策総合研究事業「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」平成23～平成24年度総合研究報告書、平成25年（2013年）3月 [https://www.tsukuba-psychoiatry.com/wp-content/uploads/2013/06/H24Report\\_Part1.pdf](https://www.tsukuba-psychoiatry.com/wp-content/uploads/2013/06/H24Report_Part1.pdf)

<sup>8</sup> 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（全国版）」日本の将来推計人口（令和5年推計）  
<https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2023/pp-zenkoku2023.asp>

<sup>9</sup> 国立国際医療研究センター糖尿病情報センター（2018）「糖尿病と認知症の関係」  
<https://dmc.ncgm.go.jp/general/about-dm/070/060/01.html>

また、糖尿病により高血糖状態が継続されることで、脳血管に動脈硬化を引き起こし、脳が必要とする酸素や栄養が不足する。このような状態だと、アルツハイマー型認知症の原因となる「アミロイドβ」が蓄積されやすい環境となり、認知症となりやすくなる。

さらに、糖尿病になると血糖を抑える治療が第一選択となるが、薬が効きすぎると、血糖値が急激に低下し、汗やめまい、意識障害を引き起こすなどの低血糖発作と言われる状態に陥ることがある。この状態になると、脳に供給されるはずの糖分が不足し、脳がダメージを受けることで、認知症の出現率が2倍高くなると報告されている。これらの機序から、糖尿病が認知症の有病率へ関与しているとされている。

以上のことを考慮すると、認知症の有病率の推定には、年齢・性別・糖尿病の出現頻度が考慮されていることが重要となる。2015年3月に公表された「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（平成26年度 総括・分担研究報告書）（以後、2015年調査と表記）<sup>10</sup>では、多変量解析で、認知症と年齢・性・糖尿病頻度が考慮された数学モデルを構築していることから、本研究の認知症有病率の推定に用いることが適切であると判断した。その数学モデルは図表1の通りである。

図表1. 認知症有病率推定数学モデル

$$\text{認知症有病率推定数学モデル} \\ = \exp(-16.184 + 0.160 * \text{年齢 (歳)} + 0.223 * \text{性別} [\text{女性} = 1, \text{男性} = 0] + 0.078 * \text{糖尿病の頻度} \%)$$

（資料）厚生労働省科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業  
「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（平成26年度 総括・分担研究報告書）

### 2-3 | 認知症有病率の推計手法

次に、上記の人口データと数学モデルを用いて、認知症有病者数の将来推計を実施した。データの整理と推計手順は以下の通りである。

#### 手順1.

国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計（全国版）「表1-9A 男女年齢5歳階級別人口（総人口）：出生中位（死亡中位）推計」を、年次別（2020年から2070年まで）、総数・男性・女性別、年齢5歳階級別に整理（各年次数値をデータ統合）する。

#### 手順2.

認知症有病率推定数学モデルでは、IDF<sup>11</sup>による糖尿病増加率（日本の20歳～79歳の成人における糖尿病の頻度は2011年から2030年に7.1%増加）に基づき、各年齢層の認知症有病率が2012年以降一定と仮定した場合と、糖尿病の頻度が2012年から2060年までに20%増加すると仮定した場合の2

<sup>10</sup> 厚生労働省科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（平成26年度 総括・分担研究報告書）平成27年（2015年）3月公表

<https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/2014/141031/201405037A/201405037A0001.pdf>

<sup>11</sup> IDFとは、国際糖尿病連合（International Diabetes Federation；IDF）の略称である。

パターンにて推定している。

今回は、新たに用いる人口データの水準に合わせるため、2012年から2060年までの5年次ごとに予測された糖尿病頻度及び増加率を線形補完（関数：FORCAST）して、新たに2065年及び2070年の糖尿病頻度及び増加率を算出した。

#### 手順3.

人口データの水準に合わせる場合には、2065年と2070年の認知症有病率を算出する必要があるため、手順2.で算出された2065年及び2070年の糖尿病の頻度及び増加率と、認知症有病率推定数学モデルを用いて、5年次ごと（2012年から2070年まで）男女別に65歳以上115歳までの認知症有病率を算出した。

#### 手順4.

手順3.で算出した認知症有病率を、中央値を用いて5歳年齢階級別の認知症有病率に再編した。尚、100歳以上の年齢区分で再編される年齢は、便宜的に男女とも100歳から104歳までの5歳年齢階級の中央値を用いている。年齢構成に従って女性115歳まで、男性110歳までを100歳以上の数値として再編する手法を用いても差し支えないと考えるため、各自治体、各エリアの人口構成に応じて臨機応変に再編されたい。

#### 手順5.

さきほど算出した2012年から2070年の男女別5歳年齢階級別の認知症有病率の2020年から2070年のデータを用いて、男女別5歳年齢階級別の全国将来推計人口値に当てはめ、認知症有病者数の予測値（単位：千人）を算出する。

尚、今回は、認知症対策に要する自治体予算の限界を鑑み、早急に日常生活へ多大なる影響を及ぼすことが予測される認知症有病者数の推計に焦点を当てており、すぐに日常生活へ影響を及ぼすことのない軽度認知障害（MCI）<sup>12</sup>の患者数の推計は実施していないことにご留意いただきたい。

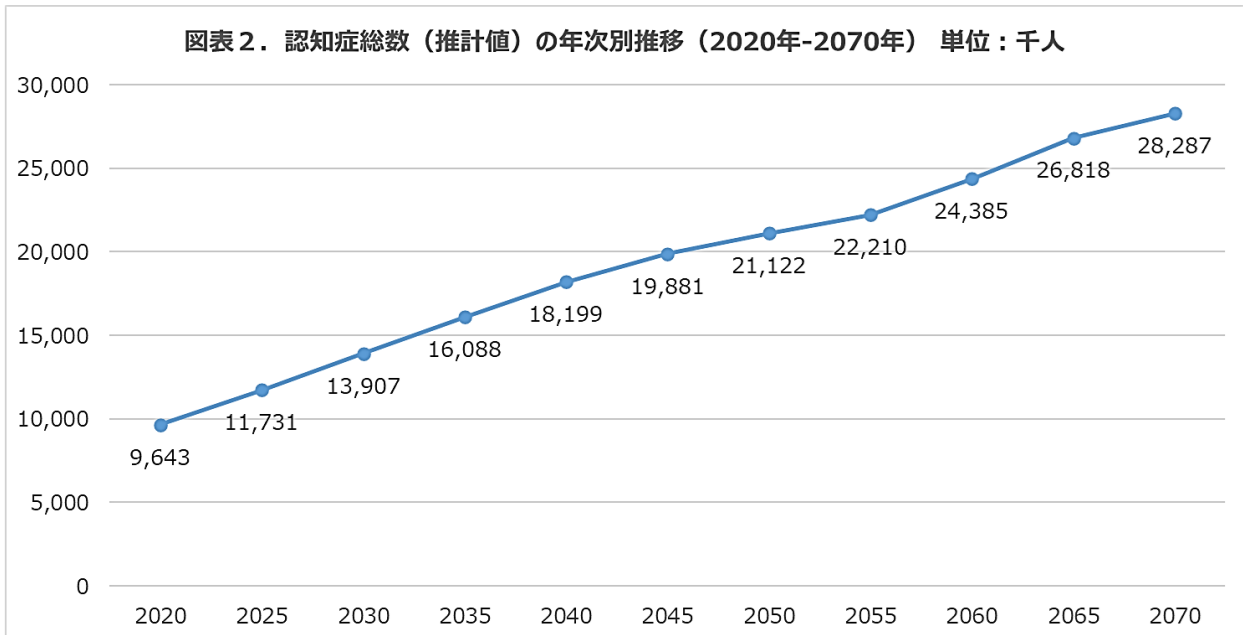
## 3——推計結果

### 3-1 | 全国認知症推計（総数：2020年-2070年）

認知症有病率推定数学モデルを用いて、認知症数の推計を実施した結果を図表2へ示す。

推計の結果、日本全国の65歳以上における認知症総数は、2020年に964万人、そこから年々増加の一途を辿り、2070年には2,828万人にまで増加することが予測される結果となった。

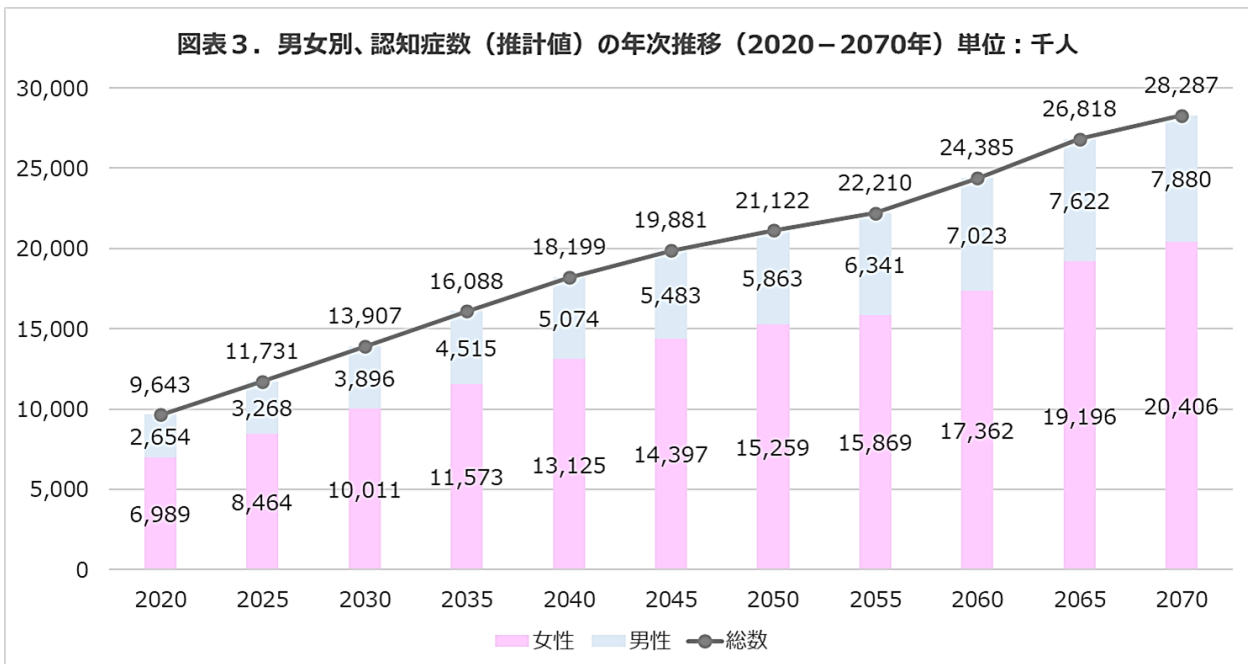
<sup>12</sup> 軽度認知障害（MCI：Mild Cognitive Impairment）とは、記憶障害が主たる症状ではあるが、日常生活への影響はほとんどない程度であり、認知症の前段階であるとされている。



出所：「国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計（全国版）の全国将来推計人口値」及び「認知症有病率推定数学モデル」を用いて筆者が推計

### 3-2 | 全国認知症推計(男女別:2020年-2070年)

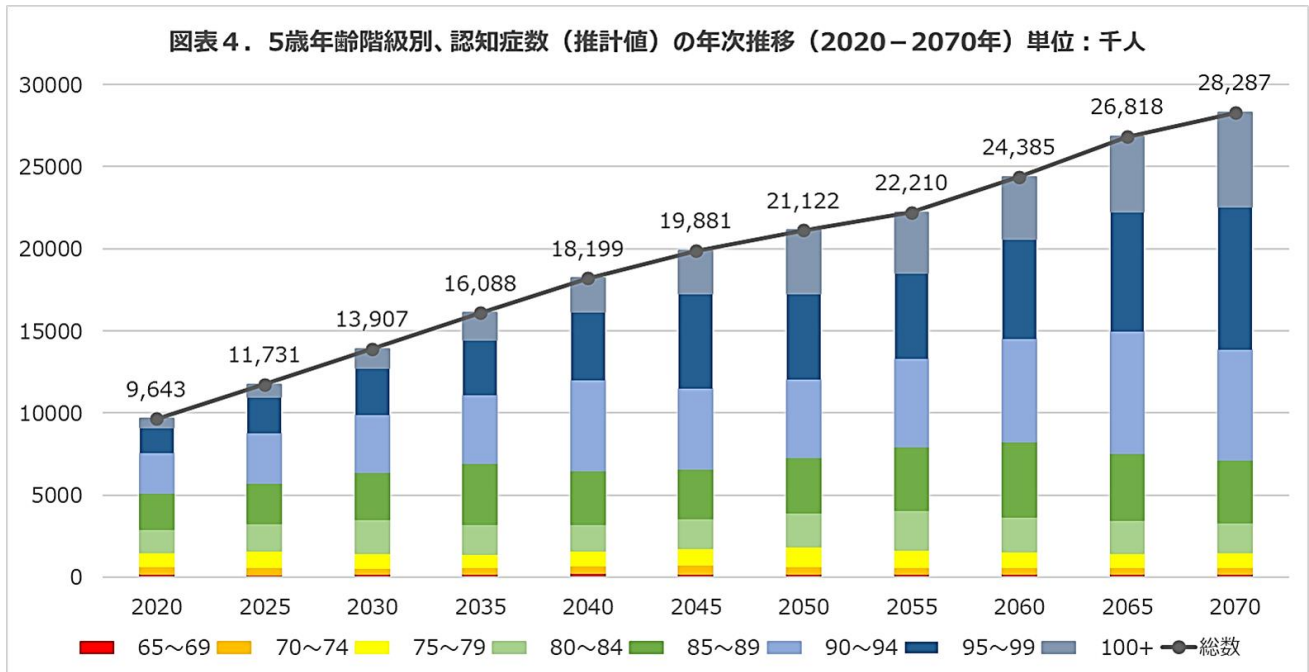
また、この推計値を男女別（図表 3）にみると、2020 年時点における認知症数は、男性 265 万人、女性 698 万人から、男女ともに増加の一途を辿り、2070 年には、男性 788 万人、女性 2,040 万人にまで増加する見通しが明らかとなった。2020 年からの 50 年間で、男性 523 万人増、女性は 1342 万人増で、男女とも約 3 倍に増加する見通しが明らかとなった。2020 年における男女別の認知症有病率は、85 歳を超えると、男性は 51%、女性は 63%、2070 年になると、85 歳以上で男性 70%、女性 87%と推計された。



出所：「国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計（全国版）の全国将来推計人口値」及び「認知症有病率推定数学モデル」を用いて筆者が推計

### 3-3 | 全国認知症推計(5歳年齢階級別:2020年-2070年)

さらに、この推計値を5歳年齢階級別(図表4)にみると、2020年時点における認知症の年齢層は、90歳~94歳が最も多く、次いで85歳~89歳、続いて95歳~99歳の順で高い割合を占めていたが、2070年になると、人口構造の後退化に伴い、95歳~99歳が最も多く、次いで90歳~94歳、続いて100歳以上の順で認知症数が占める割合が高くなることが明らかとなった。



出所:「国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計(全国版)の全国将来推計人口値」及び「認知症有病率推定数学モデル」を用いて筆者が推計

## 4— 考察(推計結果を受けて)

今回の推計では、2020年に964万人、そこから年々増加の一途を辿り、2070年には2,828万人にまで到達する推計結果が明らかとなった。

この推計結果を、2015年調査の(各年齢の認知症有病率が2012年以降も上昇すると仮定した場合)認知症有病率推定数学モデルを用いて厚生労働省の全国調査により2012年の認知症数で補正した推計値と比較しても、2020年には333万人の乖離、2040年には560万人、2050年には866万人、1096万人、2060年には1284万人と大幅な乖離が示され、本推計結果は大幅に認知症数が多いと試算される結果となった。

この大幅な乖離の要因として、1)認知症推計に用いた65歳以上人口の違い、2)認知症有病率算出時の年齢階級区分などの推定手順の差異、3)2012年時点の医学的診断を伴う患者数で補正有無などが影響していると考えられる。

今回の推計に用いた将来推計人口(令和5年版)は、2020年(令和2年)の国勢調査の確定数を出発点とする新たな全国将来推計人口値であり、平成27年(2015年以降、以前の報告と表記)「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」で用いられた全国将来推計人口値は、2010年の国勢調査の確定値に基づいた推計を、国立社会保障・人口問題研究所が2012年(平成24年)1月

に公表した全国将来推計人口値を用いていることが影響していると考えられる。

図表 5. 認知症有病率推定数学モデルでの推定・厚生労働省の2012年認知症患者数で補正推定・今回新たに将来推計人口値を用いて推計した結果

年	各年齢の認知症有病率が一定と仮定した場合		各年齢の認知症有病率が2012年以降も上昇 (糖尿病増加率2012年から2060年に20%増)すると仮定した場合		各年齢の認知症有病率が上昇 (2020年から2070年まで3.1%増)→24.6%増)すると仮定した場合		乖離
	認知症有病率推定数 学モデルで推計	厚生労働省の全国調査 により2012年の認知症 患者数で補正	認知症有病率推定数 学モデルで推計	厚生労働省の全国調査 により2012年の認知症 患者数で補正	新たな将来推計人口値に基づく認 知症有病率推定数学モデルを用 いた推計値		
2012	476	462	476	462			
2015	533	517	542	525			
2020	621	602	651	631		964	333
2025	696	675	753	730		1173	443
2030	767	744	856	830		1390	560
2035	824	799	949	920		1608	688
2040	827	802	982	953		1819	866
2045	813	788	997	966		1988	1022
2050	821	797	1048	1016		2112	1096
2055	851	826	1120	1086		2221	1135
2060	879	850	1190	1154		2438	1284
2065						2681	
2070						2828	

注1) 単位：万人 (他の図表は単位が千人であることを留意)

注2) 各年齢の認知症有病率が一定と仮定した場合の推計値及び各年齢の認知症有病率が2012年以降も上昇すると仮定した場合の推定値は二宮利治 (2015年3月)、「厚生労働省科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」(平成26年度 総括・分担研究報告書)より参照

注3) 今回新たに推定した結果は、オレンジ網掛け部分であり、2020年の国勢調査の確定値に基づき新たに全国将来人口を推計した数値を用いて、認知症有病率推定でも算出した結果である。

注4) 乖離値は、「各年齢の認知症有病率が2012年以降も上昇すると仮定した場合に、厚生労働省の全国調査により2012年時点の認知症患者数で補正をかけた推計値」と今回の新たに推定した値の差分である。

実際に、この平成24年と令和5年の65歳以上人口の差異を確認すると、2030年で11万人、2040年で60万人、2050年で120万人の乖離が生じており、高齢者の年齢調整死亡率の低下<sup>13</sup>や平均寿命の延伸、国際人口移動仮説の効果<sup>14</sup>などにより、高齢者人口が大幅に増加したとする推計の見直しが影響し、2015年調査の認知症推計値よりも大幅に増加した今回の推計結果が示されたものと推定される。

次に、2015年調査で認知症有病率の算定に用いられた糖尿病の増加頻度及び認知症有病率は5歳年齢階級別に算出している一方で、今回の推計では、新たに2060年以降の糖尿病頻度を算出する必要がある関係で、線形補完で2065年・2070年の糖尿病頻度を算出し、1歳年齢階級別で算出した認知症有病率を、中央値を用いて5歳年齢階級別に再編していることから、これらの推定手順の違いが値に影響を及ぼしている可能性がある。

続いて、以前の推計では厚生労働省の全国調査の結果から、2012年時点における認知症数462万人に認知症有病率を当てはめている点も影響している可能性が否定できない。実際の認知症の診断には、問診や身体検査、画像検査に神経学的検査を実施され、脳の萎縮の状態や認知機能検査、日常生活動作検査などが必要となり、せん妄や健忘性障害、精神遅滞や統合失調症など区別すべき病態も多数存在する。これらの検査を経て実際に認知症と診断に至った人数に有病率を当てはめた場合には潜在的な患者数が反映されていないことが考えられ、過去の推定では実際よりも過小見積もりとなる可能性

<sup>13</sup> 内閣府 (2022年) 令和4年高齢社会白書 (全体版), 第1章高齢化の状況 (第1節, 5 高齢化の要因) (1) 年齢調整死亡率の低下による65歳以上人口の増加

[https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2022/html/zenbun/s1\\_1\\_5.html](https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2022/html/zenbun/s1_1_5.html)

<sup>14</sup> 国立社会保障・人口問題研究所 (2023年) 「日本の将来推計人口 (令和5年推計) 結果の概要, p11,p15」参照

[https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2023/pp2023\\_gaiyou.pdf](https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2023/pp2023_gaiyou.pdf)

が生じる。

いずれにしても、今回の推計では新たな全国将来推計人口値を用いたことで、65歳以上の高齢者層の増加及び年齢調整死亡率の低下を加味した上で、糖尿病頻度が上昇すると仮定した理論値としては新たに推定されたはじめての結果となる。今回の認知症有病率の推計結果が示すように、認知症と診断されている患者数よりも、実際にはより多くの認知症の方が存在している可能性が懸念される。

また、2040年には65歳以上の高齢者層が3928万人とピークを迎える中で、認知症数が1819万人に到達する結果が新たに推定されている。これは、65歳以上の高齢者の46.3%を占める割合となり、もはや無視できない疾患となるばかりか、早急な対策を講じる時期にきていることを示唆している。

(今回の推計値はあくまでも理論値のため、実際に診断に至る認知症数は少ないと考えられる。)

2023年6月14日には、共生社会の実現を推進するための認知症基本法案が参議院で可決され<sup>15</sup>、急速な高齢化の進展に伴い認知症の人が尊厳を保持しつつ社会の一員として尊重される社会の実現を図るため、国に認知症推進基本計画の策定を義務付け、自治体の計画策定や公共交通機関などにおける合理的な配慮を努力義務とすることが明記された。6月21日には岸田首相が、「認知症で新たな国家プロジェクト」に取り組む姿勢を表明した<sup>16</sup>。翌日の6月22日には、警察庁から認知症で行方不明になったとする届け出が、昨年より1,073人増加し、延べ1万8709人とこれまでの最多を更新したと公表された<sup>17</sup>。認知症を巡る動向が活発化しており、これらを契機に(土台にして)、認知症は誰もがなる可能性のある状態との認識を広く国民がもち、支え合う社会を構築することが今求められているのではないだろうか。

今回は、全国の将来推計人口値を用いた認知症の推計を実施したが、次稿からは、地域(エリア)ごとの人口推計値を基に認知症数の推移を推定する予定である。これらをもとに地方自治体は認知症に関わる施策の見直しや予算配分見直しなど効果的な施策展開に着手するための基礎資料として活用いただきたい。

## 5—まとめ

本稿では、超高齢社会を迎える日本において切り離せない「認知症」数の推移について、国立社会保障・人口問題研究所の令和5年全国将来推計人口値と、加齢に伴う糖尿病頻度を考慮した認知症有病率推定数学モデルを用いて、2020年から2070年における年次別、男女別、5歳年齢階級別の認知症数の推計を試みた。

その結果、認知症総数は2020年に964万人であったのが、2070年には2,828万人へ増加、2020年から2070年の50年間で、男女とも約3倍ほど認知症総数が増加することが見込まれ、将来推計人口値では2040年に高齢者総数のピークを迎えその後減少するものの、5歳年齢階級別の認知症推計で

<sup>15</sup> 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法案」

[https://www.shugiin.go.jp/internet/itdb\\_gian.nsf/html/gian/honbun/houan/g21105024.htm](https://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_gian.nsf/html/gian/honbun/houan/g21105024.htm)

<sup>16</sup> 日本経済新聞「岸田首相「認知症で新たな国家プロジェクト」 会見要旨」(2023年6月21日)

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA2151G0R20C23A6000000/>

<sup>17</sup> NHKWEB「去年 認知症などの行方不明者 全国で延べ1万8700人余 過去最多」(2023年6月22日)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230622/k10014106641000.html>



は、2040年以降も一貫して90歳以上の年齢層においての認知症有病率の増大傾向が認められる結果が明らかとなった。

また、本推計において2040年には65歳以上の高齢者層の46.3%が認知症となる可能性が予測された。(今回の推計値はあくまでも理論値のため、実際に診断に至る人数は少ないことに留意)

共生社会の実現を推進するための認知症基本法案の成立を契機に、認知症に起因する行方不明者の対策や孤立化、高齢者虐待やセルフネグレクトなど山積する課題に対し、効果的な施策を展開する時期に来ていると言える。

次稿では、地域(エリア)ごとの将来推計人口値に基づく認知症数の推定を試みる予定である。

(資料1) 国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計 (全国版)

「表1-9A 男女年齢5歳階級別人口 (総人口) : 出生中位 (死亡中位)」2020年-20270年の総人口

単位：千人

	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
総数	126146	123262	120116	116639	112837	108801	104686	100508	96148	91587	86996
0～4	4541	3952	3865	3832	3680	3472	3212	2936	2746	2645	2553
5～9	5114	4548	3964	3876	3843	3692	3484	3223	2945	2755	2654
10～14	5376	5132	4569	3984	3896	3863	3710	3501	3239	2960	2769
15～19	5706	5442	5201	4639	4054	3965	3932	3777	3564	3298	3014
20～24	6320	5971	5770	5532	4973	4365	4269	4234	4068	3839	3552
25～29	6384	6472	6205	6006	5768	5193	4561	4462	4425	4252	4012
30～34	6714	6419	6538	6273	6075	5837	5254	4615	4516	4479	4303
35～39	7498	6710	6426	6546	6283	6085	5847	5264	4624	4526	4489
40～44	8476	7482	6700	6418	6538	6277	6080	5843	5261	4622	4524
45～49	9868	8440	7455	6677	6398	6520	6260	6065	5829	5249	4612
50～54	8738	9785	8372	7398	6629	6355	6477	6221	6029	5796	5220
55～59	7940	8615	9653	8264	7307	6551	6284	6408	6156	5969	5741
60～64	7442	7767	8437	9463	8108	7176	6438	6180	6306	6062	5882
65～69	8236	7190	7520	8184	9192	7885	6989	6276	6032	6160	5927
70～74	9189	7792	6829	7164	7818	8795	7558	6712	6037	5811	5943
75～79	7065	8420	7169	6316	6653	7288	8216	7078	6303	5681	5481
80～84	5404	6053	7323	6258	5561	5901	6504	7355	6361	5691	5146
85～89	3742	4061	4626	5724	4918	4440	4771	5317	6045	5263	4749
90～94	1811	2199	2445	2850	3655	3165	2931	3217	3651	4186	3685
95～99	500	703	888	1020	1223	1652	1444	1388	1572	1832	2125
100+	80	110	163	217	263	327	467	436	436	509	615
0～14	15032	13633	12397	11691	11419	11027	10406	9659	8930	8360	7975
15～64	75088	73101	70757	67216	62133	58323	55402	53070	50781	48093	45350
65+	36027	36529	36962	37732	39285	39451	38878	37779	36437	35134	33671

(資料2) 国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計 (全国版)

「表1-9A 男女年齢5歳階級別人口 (総人口) : 出生中位 (死亡中位)」2020年-20270年の男性人口

単位：千人

	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
男総数	61350	59882	58302	56574	54716	52782	50805	48738	46545	44290	42096
0～4	2325	2026	1980	1964	1886	1780	1646	1504	1407	1355	1308
5～9	2620	2327	2030	1985	1968	1891	1784	1651	1508	1411	1359
10～14	2756	2628	2337	2039	1994	1978	1900	1793	1658	1516	1417
15～19	2928	2785	2659	2368	2071	2025	2008	1929	1821	1684	1540
20～24	3234	3055	2940	2816	2526	2218	2169	2151	2067	1950	1805
25～29	3279	3324	3190	3077	2953	2654	2331	2280	2262	2173	2051
30～34	3431	3299	3362	3230	3117	2992	2689	2362	2312	2293	2203
35～39	3806	3425	3300	3363	3231	3119	2995	2691	2365	2314	2296
40～44	4299	3791	3412	3288	3352	3221	3110	2986	2684	2359	2309
45～49	4994	4272	3769	3394	3271	3335	3206	3096	2974	2673	2350
50～54	4394	4940	4228	3732	3362	3242	3308	3181	3073	2952	2655
55～59	3967	4314	4854	4158	3673	3312	3196	3263	3139	3034	2917
60～64	3677	3850	4194	4726	4053	3585	3236	3127	3194	3076	2975
65～69	3999	3502	3678	4019	4537	3897	3454	3123	3022	3092	2980
70～74	4337	3692	3252	3430	3762	4257	3666	3259	2953	2865	2936
75～79	3146	3823	3273	2903	3081	3397	3856	3332	2973	2702	2631
80～84	2232	2525	3133	2696	2419	2592	2882	3286	2854	2563	2340
85～89	1324	1499	1732	2217	1921	1760	1918	2165	2486	2178	1978
90～94	499	645	753	894	1198	1049	992	1111	1284	1490	1324
95～99	93	147	200	243	297	422	374	369	429	511	602
100+	10	14	24	34	44	56	84	79	81	98	121
0～14	7700	6981	6347	5988	5849	5648	5330	4948	4574	4282	4085
15～64	38009	37054	35909	34150	31608	29703	28247	27067	25889	24509	23098
65+	15641	15847	16045	16436	17259	17430	17227	16724	16082	15499	14913

(資料3) 国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計 (全国版)

「表1-9A 男女年齢5歳階級別人口 (総人口) : 出生中位 (死亡中位)」2020年-20270年の女性人口

単位：千人

	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
女総数	64797	63380	61814	60065	58121	56020	53882	51771	49602	47296	44900
0～4	2217	1927	1884	1868	1794	1693	1566	1431	1338	1289	1245
5～9	2494	2221	1934	1891	1875	1801	1699	1572	1437	1344	1294
10～14	2620	2504	2232	1944	1901	1885	1811	1709	1581	1445	1351
15～19	2779	2657	2542	2271	1983	1940	1924	1848	1744	1613	1474
20～24	3086	2917	2830	2716	2447	2148	2100	2083	2001	1889	1748
25～29	3105	3148	3015	2929	2816	2540	2230	2182	2164	2079	1962
30～34	3283	3119	3176	3044	2958	2844	2565	2253	2205	2187	2101
35～39	3692	3284	3127	3183	3051	2966	2852	2573	2260	2211	2193
40～44	4178	3692	3287	3130	3187	3056	2971	2857	2577	2263	2215
45～49	4875	4168	3686	3283	3127	3184	3053	2969	2855	2576	2263
50～54	4344	4845	4144	3666	3266	3112	3170	3040	2956	2844	2566
55～59	3973	4301	4799	4106	3634	3239	3087	3145	3017	2935	2824
60～64	3766	3917	4243	4737	4055	3591	3202	3054	3112	2987	2906
65～69	4237	3688	3841	4166	4655	3988	3534	3154	3009	3069	2946
70～74	4852	4100	3578	3733	4056	4538	3892	3453	3085	2947	3007
75～79	3918	4598	3896	3412	3572	3891	4360	3746	3330	2979	2850
80～84	3172	3529	4190	3562	3142	3308	3622	4070	3507	3128	2806
85～89	2418	2562	2894	3507	2997	2680	2852	3152	3560	3085	2771
90～94	1312	1554	1692	1956	2457	2116	1939	2106	2368	2696	2361
95～99	407	555	688	777	927	1230	1069	1018	1142	1320	1523
100+	71	96	139	183	219	271	383	357	355	411	494
0～14	7332	6652	6050	5703	5570	5379	5076	4712	4356	4078	3890
15～64	37079	36047	34848	33066	30525	28619	27155	26003	24891	23584	22252
65+	20386	20682	20917	21296	22026	22021	21651	21056	20355	19635	18758

(資料4) IDFによる糖尿病頻度及び増加率の予測値(日本の20歳~79歳の成人における糖尿病の頻度は2011年から2030年に7.1%増加)を基に、2012年から2070年までを線形補完

年	糖尿病頻度	増加率
2012	19.8	0.0
2015	20.0	1.1
2020	20.4	3.1
2025	20.8	5.1
2025	20.8	5.1
2030	21.2	7.1
2030	21.2	7.1
2035	21.6	9.1
2035	21.6	9.1
2040	22.0	11.2
2040	22.0	11.2
2045	22.4	13.4
2045	22.4	13.4
2050	22.9	15.5
2050	22.9	15.5
2055	23.3	17.7
2055	23.3	17.7
2060	23.7	20.0
2065	24.1	22.3
2070	24.5	24.6

(資料5) 2015年調査:厚生労働省科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」(平成26年度 総括・分担研究報告書)より、認知症の有病率との有意な正の相関がみとられた年齢、性、糖尿病頻度が考慮された数学モデル

図表1. 認知症有病率推定数学モデル

$$\text{認知症有病率推定数学モデル} \\ = \exp(-16.184 + 0.160 * \text{年齢(歳)} + 0.223 * \text{性別(女性=1,男性=0)} + 0.078 * \text{糖尿病の頻度\%})$$

(資料) 厚生労働省科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業  
「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」(平成26年度 総括・分担研究報告書)

(資料6) 資料4の糖尿病頻度及び増加率と、資料5の性・年齢・糖尿病頻度が考慮された認知症有病率推計数学モデルを用いて、2012年から2070年までの男女別、65歳から104歳までの年齢階級ごとの認知症有病率を算出【男性版】

男性	2012	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
65	0.01441	0.01464	0.01510	0.01558	0.01608	0.01659	0.01711	0.01765	0.01836	0.01894	0.01954	0.02016	0.02080
66	0.01691	0.01718	0.01772	0.01829	0.01887	0.01946	0.02008	0.02072	0.02154	0.02222	0.02293	0.02365	0.02440
67	0.01985	0.02016	0.02080	0.02146	0.02214	0.02284	0.02356	0.02431	0.02528	0.02608	0.02691	0.02776	0.02864
68	0.02329	0.02366	0.02441	0.02518	0.02598	0.02680	0.02765	0.02853	0.02966	0.03060	0.03157	0.03258	0.03361
69	0.02733	0.02776	0.02864	0.02955	0.03049	0.03145	0.03245	0.03348	0.03481	0.03592	0.03705	0.03823	0.03944
70	0.03208	0.03258	0.03361	0.03468	0.03578	0.03691	0.03808	0.03929	0.04085	0.04215	0.04348	0.04486	0.04628
71	0.03764	0.03824	0.03945	0.04070	0.04199	0.04332	0.04469	0.04611	0.04794	0.04946	0.05103	0.05264	0.05431
72	0.04417	0.04487	0.04629	0.04776	0.04927	0.05083	0.05244	0.05411	0.05626	0.05804	0.05988	0.06178	0.06374
73	0.05184	0.05265	0.05432	0.05605	0.05782	0.05965	0.06154	0.06349	0.06602	0.06811	0.07027	0.07250	0.07480
74	0.06083	0.06179	0.06375	0.06577	0.06785	0.07000	0.07222	0.07451	0.07747	0.07993	0.08246	0.08508	0.08777
75	0.07139	0.07251	0.07481	0.07718	0.07963	0.08215	0.08475	0.08744	0.09092	0.09380	0.09677	0.09984	0.10300
76	0.08378	0.08509	0.08779	0.09057	0.09344	0.09640	0.09946	0.10261	0.10669	0.11007	0.11356	0.11716	0.12087
77	0.09831	0.09986	0.10302	0.10629	0.10966	0.11313	0.11672	0.12042	0.12521	0.12917	0.13327	0.13749	0.14185
78	0.11537	0.11719	0.12090	0.12473	0.12868	0.13276	0.13697	0.14131	0.14693	0.15159	0.15639	0.16135	0.16646
79	0.13539	0.13752	0.14188	0.14637	0.15101	0.15580	0.16073	0.16583	0.17242	0.17789	0.18353	0.18934	0.19534
80	0.15888	0.16138	0.16649	0.17177	0.17721	0.18283	0.18862	0.19460	0.20234	0.20875	0.21537	0.22219	0.22924
81	0.18645	0.18938	0.19538	0.20157	0.20796	0.21455	0.22135	0.22837	0.23745	0.24497	0.25274	0.26075	0.26901
82	0.21880	0.22224	0.22928	0.23655	0.24405	0.25178	0.25976	0.26799	0.27865	0.28748	0.29659	0.30599	0.31569
83	0.25676	0.26080	0.26907	0.27759	0.28639	0.29547	0.30483	0.31449	0.32700	0.33736	0.34805	0.35908	0.37046
84	0.30131	0.30605	0.31575	0.32576	0.33608	0.34673	0.35772	0.36906	0.38374	0.39590	0.40844	0.42139	0.43474
85	0.35360	0.35916	0.37054	0.38228	0.39440	0.40690	0.41979	0.43309	0.45032	0.46459	0.47931	0.49450	0.51018
86	0.41495	0.42147	0.43483	0.44861	0.46283	0.47750	0.49263	0.50824	0.52845	0.54520	0.56248	0.58031	0.59870
87	0.48695	0.49460	0.51028	0.52645	0.54313	0.56035	0.57810	0.59643	0.62015	0.63980	0.66008	0.68100	0.70258
88	0.57144	0.58042	0.59882	0.61779	0.63737	0.65757	0.67841	0.69991	0.72775	0.75081	0.77461	0.79916	0.82448
89	0.67059	0.68113	0.70272	0.72499	0.74796	0.77167	0.79612	0.82135	0.85402	0.88109	0.90901	0.93782	0.96754
90	0.78694	0.79932	0.82465	0.85078	0.87774	0.90556	0.93426	0.96387	1.00220	1.03396	1.06673	1.10054	1.13542
91	0.92349	0.93800	0.96773	0.99840	1.03004	1.06269	1.09636	1.13111	1.17610	1.21337	1.25182	1.29149	1.33242
92	1.08372	1.10076	1.13564	1.17163	1.20877	1.24707	1.28660	1.32737	1.38016	1.42390	1.46903	1.51558	1.56361
93	1.27176	1.29175	1.33269	1.37493	1.41850	1.46345	1.50983	1.55768	1.61963	1.67096	1.72392	1.77855	1.83492
94	1.49242	1.51589	1.56393	1.61349	1.66463	1.71738	1.77181	1.82796	1.90066	1.96089	2.02304	2.08715	2.15330
95	1.75137	1.77891	1.83529	1.89345	1.95346	2.01536	2.07923	2.14513	2.23044	2.30113	2.37406	2.44929	2.52692
96	2.05526	2.08757	2.15373	2.22198	2.29240	2.36505	2.44000	2.51733	2.61745	2.70040	2.78598	2.87427	2.96536
97	2.41186	2.44978	2.52742	2.60752	2.69016	2.77541	2.86337	2.95412	3.07160	3.16895	3.26938	3.37299	3.47989
98	2.83035	2.87485	2.96596	3.05995	3.15693	3.25698	3.36020	3.46669	3.60456	3.71880	3.83665	3.95824	4.08369
99	3.32145	3.37367	3.48058	3.59089	3.70469	3.82210	3.94323	4.06820	4.22999	4.36405	4.50235	4.64504	4.79225
100	3.89775	3.95903	4.08450	4.21395	4.34750	4.48528	4.62742	4.77407	4.96394	5.12126	5.28356	5.45101	5.62376
101	4.57405	4.64597	4.79321	4.94511	5.10183	5.26352	5.43033	5.60243	5.82524	6.00985	6.20031	6.39681	6.59954
102	5.36770	5.45210	5.62488	5.80314	5.98706	6.17680	6.37255	6.57451	6.83598	7.05263	7.27614	7.50673	7.74463
103	6.29906	6.39809	6.60086	6.81005	7.02588	7.24854	7.47826	7.71526	8.02210	8.27633	8.53863	8.80923	9.08841
104	7.39201	7.50823	7.74618	7.99167	8.24494	8.50624	8.77582	9.05394	9.41402	9.71237	10.02017	10.33773	10.66535

(資料7) 資料4の糖尿病頻度及び増加率と、資料5の性・年齢・糖尿病頻度が考慮された認知症有病率推計数学モデルを用いて、2012年から2070年までの男女別、65歳から104歳までの年齢階級ごとの認知症有病率を算出【女性版】

女性	2012	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
65	0.01801	0.01830	0.01888	0.01948	0.02009	0.02073	0.02139	0.02206	0.02294	0.02367	0.02442	0.02519	0.02599
66	0.02114	0.02147	0.02215	0.02285	0.02358	0.02433	0.02510	0.02589	0.02692	0.02778	0.02866	0.02956	0.03050
67	0.02481	0.02520	0.02600	0.02682	0.02767	0.02855	0.02945	0.03039	0.03159	0.03259	0.03363	0.03469	0.03579
68	0.02911	0.02957	0.03051	0.03147	0.03247	0.03350	0.03456	0.03566	0.03708	0.03825	0.03946	0.04071	0.04200
69	0.03416	0.03470	0.03580	0.03693	0.03811	0.03931	0.04056	0.04184	0.04351	0.04489	0.04631	0.04778	0.04929
70	0.04009	0.04072	0.04201	0.04334	0.04472	0.04613	0.04760	0.04910	0.05106	0.05268	0.05435	0.05607	0.05784
71	0.04705	0.04779	0.04930	0.05086	0.05248	0.05414	0.05585	0.05762	0.05992	0.06182	0.06377	0.06580	0.06788
72	0.05521	0.05608	0.05786	0.05969	0.06158	0.06353	0.06555	0.06762	0.07031	0.07254	0.07484	0.07721	0.07966
73	0.06479	0.06581	0.06789	0.07005	0.07227	0.07456	0.07692	0.07936	0.08251	0.08513	0.08783	0.09061	0.09348
74	0.07603	0.07723	0.07967	0.08220	0.08481	0.08749	0.09027	0.09313	0.09683	0.09990	0.10306	0.10633	0.10970
75	0.08922	0.09063	0.09350	0.09646	0.09952	0.10267	0.10593	0.10928	0.11363	0.11723	0.12095	0.12478	0.12873
76	0.10471	0.10635	0.10972	0.11320	0.11679	0.12049	0.12431	0.12825	0.13335	0.13757	0.14193	0.14643	0.15107
77	0.12287	0.12481	0.12876	0.13284	0.13705	0.14139	0.14588	0.15050	0.15648	0.16144	0.16656	0.17184	0.17728
78	0.14419	0.14646	0.15110	0.15589	0.16083	0.16593	0.17119	0.17661	0.18364	0.18946	0.19546	0.20165	0.20805
79	0.16921	0.17187	0.17732	0.18294	0.18874	0.19472	0.20089	0.20726	0.21550	0.22233	0.22937	0.23664	0.24414
80	0.19857	0.20169	0.20809	0.21468	0.22149	0.22850	0.23575	0.24322	0.25289	0.26090	0.26917	0.27770	0.28650
81	0.23303	0.23669	0.24419	0.25193	0.25992	0.26815	0.27665	0.28542	0.29677	0.30617	0.31588	0.32589	0.33622
82	0.27346	0.27776	0.28656	0.29564	0.30501	0.31468	0.32465	0.33494	0.34826	0.35930	0.37069	0.38243	0.39455
83	0.32091	0.32595	0.33628	0.34694	0.35794	0.36928	0.38098	0.39306	0.40869	0.42164	0.43500	0.44879	0.46301
84	0.37659	0.38251	0.39463	0.40714	0.42004	0.43335	0.44709	0.46126	0.47960	0.49480	0.51048	0.52666	0.54335
85	0.44193	0.44888	0.46311	0.47778	0.49292	0.50855	0.52466	0.54129	0.56282	0.58065	0.59906	0.61804	0.63763
86	0.51861	0.52677	0.54346	0.56068	0.57845	0.59678	0.61570	0.63521	0.66047	0.68140	0.70300	0.72528	0.74826
87	0.60860	0.61816	0.63776	0.65797	0.67882	0.70033	0.72253	0.74543	0.77507	0.79963	0.82498	0.85112	0.87810
88	0.71419	0.72542	0.74841	0.77213	0.79660	0.82185	0.84789	0.87477	0.90955	0.93838	0.96812	0.99880	1.03045
89	0.83811	0.85129	0.87827	0.90611	0.93482	0.96445	0.99501	1.02655	1.06737	1.10120	1.13610	1.17210	1.20925
90	0.98354	0.99900	1.03066	1.06332	1.09702	1.13179	1.16766	1.20466	1.25257	1.29227	1.33322	1.37548	1.41907
91	1.15419	1.17234	1.20949	1.24782	1.28737	1.32817	1.37026	1.41369	1.46991	1.51649	1.56455	1.61414	1.66529
92	1.35446	1.37575	1.41935	1.46433	1.51074	1.55862	1.60801	1.65898	1.72495	1.77962	1.83602	1.89421	1.95424
93	1.58947	1.61446	1.66562	1.71841	1.77287	1.82906	1.88702	1.94683	2.02425	2.08840	2.15459	2.22287	2.29332
94	1.86526	1.89459	1.95463	2.01657	2.08048	2.14642	2.21444	2.28462	2.37548	2.45076	2.52843	2.60856	2.69123
95	2.18890	2.22332	2.29378	2.36647	2.44147	2.51884	2.59867	2.68103	2.78765	2.87600	2.96714	3.06118	3.15819
96	2.56870	2.60909	2.69177	2.77708	2.86509	2.95589	3.04957	3.14621	3.27134	3.37502	3.48198	3.59233	3.70617
97	3.01440	3.06179	3.15882	3.25893	3.36222	3.46877	3.57870	3.69212	3.83895	3.96062	4.08614	4.21563	4.34924
98	3.53743	3.59304	3.70692	3.82439	3.94560	4.07064	4.19965	4.33274	4.50505	4.64783	4.79513	4.94709	5.10387
99	4.15121	4.21648	4.35011	4.48797	4.63020	4.77694	4.92833	5.08452	5.28673	5.45428	5.62713	5.80547	5.98945
100	4.87149	4.94808	5.10490	5.26668	5.43359	5.60579	5.78345	5.96674	6.20404	6.40065	6.60350	6.81278	7.02869
101	5.71675	5.80663	5.99065	6.18051	6.37638	6.57846	6.78694	7.00203	7.28050	7.51124	7.74928	7.99487	8.24824
102	6.70867	6.81414	7.03009	7.25289	7.48275	7.71989	7.96455	8.21696	8.54375	8.81452	9.09386	9.38207	9.67940
103	7.87269	7.99647	8.24989	8.51135	8.78109	9.05937	9.34648	9.64269	10.02618	10.34393	10.67175	11.00996	11.35888
104	9.23869	9.38394	9.68134	9.98816	10.30470	10.63127	10.96820	11.31580	11.76584	12.13872	12.52341	12.92030	13.32977

(資料8) 男女別認知症有病率(資料6・7)を、中央値を用いて5歳年齢階級別に再編

男性	2012	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
65-69歳	0.01985	0.02016	0.02080	0.02146	0.02214	0.02284	0.02356	0.02431	0.02528	0.02608	0.02691	0.02776	0.02864
70-74歳	0.04417	0.04487	0.04629	0.04776	0.04927	0.05083	0.05244	0.05411	0.05626	0.05804	0.05988	0.06178	0.06374
75-79歳	0.09831	0.09986	0.10302	0.10629	0.10966	0.11313	0.11672	0.12042	0.12521	0.12917	0.13327	0.13749	0.14185
80-84歳	0.21880	0.22224	0.22928	0.23655	0.24405	0.25178	0.25976	0.26799	0.27865	0.28748	0.29659	0.30599	0.31569
85-89歳	0.48695	0.49460	0.51028	0.52645	0.54313	0.56035	0.57810	0.59643	0.62015	0.63980	0.66008	0.68100	0.70258
90-94歳	1.08372	1.10076	1.13564	1.17163	1.20877	1.24707	1.28660	1.32737	1.38016	1.42390	1.46903	1.51558	1.56361
95-99歳	2.41186	2.44978	2.52742	2.60752	2.69016	2.77541	2.86337	2.95412	3.07160	3.16895	3.26938	3.37299	3.47989
100歳以上	5.36770	5.45210	5.62488	5.80314	5.98706	6.17680	6.37255	6.57451	6.83598	7.05263	7.27614	7.50673	7.74463
女性	2012	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
65-69歳	0.02481	0.02520	0.02600	0.02682	0.02767	0.02855	0.02945	0.03039	0.03159	0.03259	0.03363	0.03469	0.03579
70-74歳	0.05521	0.05608	0.05786	0.05969	0.06158	0.06353	0.06555	0.06762	0.07031	0.07254	0.07484	0.07721	0.07966
75-79歳	0.12287	0.12481	0.12876	0.13284	0.13705	0.14139	0.14588	0.15050	0.15648	0.16144	0.16656	0.17184	0.17728
80-84歳	0.27346	0.27776	0.28656	0.29564	0.30501	0.31468	0.32465	0.33494	0.34826	0.35930	0.37069	0.38243	0.39455
85-89歳	0.60860	0.61816	0.63776	0.65797	0.67882	0.70033	0.72253	0.74543	0.77507	0.79963	0.82498	0.85112	0.87810
90-94歳	1.35446	1.37575	1.41935	1.46433	1.51074	1.55862	1.60801	1.65898	1.72495	1.77962	1.83602	1.89421	1.95424
95-99歳	3.01440	3.06179	3.15882	3.25893	3.36222	3.46877	3.57870	3.69212	3.83895	3.96062	4.08614	4.21563	4.34924
100歳以上	6.70867	6.81414	7.03009	7.25289	7.48275	7.71989	7.96455	8.21696	8.54375	8.81452	9.09386	9.38207	9.67940

(資料9) 将来推計人口値と糖尿病頻度を考慮した認知症有病率推定数学モデルにて認知症推計

認知症数(推計値整数)												単位:千人	
男性	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070		
65~69	83	75	81	92	107	95	87	81	81	86	85		
70~74	201	176	160	174	197	230	206	189	177	177	187		
75~79	324	406	359	328	360	409	483	430	396	372	373		
80~84	512	597	765	679	628	695	803	945	846	784	739		
85~89	676	789	941	1242	1111	1050	1190	1385	1641	1483	1390		
90~94	567	755	910	1115	1541	1392	1369	1582	1886	2258	2070		
95~99	236	384	537	673	849	1247	1149	1171	1403	1725	2095		
100+	55	84	143	212	280	366	575	557	593	737	941		
女性	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070		
65~69	110	99	106	119	137	121	112	103	101	106	105		
70~74	281	245	220	237	266	307	274	251	231	228	240		
75~79	505	611	534	482	521	586	682	605	555	512	505		
80~84	909	1043	1278	1121	1020	1108	1261	1462	1300	1196	1107		
85~89	1542	1686	1964	2456	2165	1997	2211	2521	2937	2626	2433		
90~94	1862	2276	2556	3048	3951	3510	3344	3747	4347	5107	4614		
95~99	1285	1810	2313	2696	3316	4540	4105	4033	4668	5566	6622		
100+	496	694	1039	1413	1748	2228	3270	3148	3224	3855	4779		
総数	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070		
65~69	193	174	188	211	244	216	199	184	183	192	191		
70~74	481	421	381	412	463	537	480	440	408	404	427		
75~79	829	1017	893	811	881	995	1165	1035	951	883	879		
80~84	1421	1640	2042	1800	1649	1803	2064	2407	2146	1981	1846		
85~89	2218	2475	2905	3698	3276	3047	3401	3906	4577	4109	3823		
90~94	2428	3031	3467	4163	5493	4902	4713	5329	6233	7366	6685		
95~99	1521	2194	2850	3370	4165	5787	5255	5204	6071	7291	8717		
100+	551	778	1182	1624	2028	2594	3845	3705	3817	4591	5720		
合計	9643	11731	13907	16088	18199	19881	21122	22210	24385	26818	28287		



